

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	KCOG-G1701s 我が国における子宮および卵巣原発の悪性黒色腫の現状に 関する調査研究
	研究目的	<p>【目的】</p> 子宮および卵巣原発の悪性黒色腫に対して、臨床像、治療法、予後を把握し、予後因子を検討する。さらに免疫組織科学的評価による検討を加える。
	研究期間	西暦 2018 年 3 月 15 日 ~ 西暦 2018 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理 についての責任者	研究責任者	婦人科医師 内山亜弥
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	婦人科 / 病理診断科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	大分大学医学部 産科婦人科 矢野 光剛先生 〒879-5593 大分県由布市狭間町医大ヶ丘 1 丁目 1 番地 TEL 097-586-2922 FAX 097-586-6687 E-mail <a href="mailto:yano1210@oita-u.ac.jp">yano1210@oita-u.ac.jp</a>